



MATCH FLAG PROJECT 2014 企画概要

- 【名称】 MATCH FLAG PROJECT 2014
- 【目的】 2014FIFA ワールドカップブラジル大会に向けたプロモーションとして、前回大会で実施した、「サッカーとアートを融合したマッチフラッグ」の制作を全国規模で展開し、サッカーファンだけでなくより幅広い層に対しワールドカップへの関心を高めていくとともに、サッカーを通じた新たな楽しみを提供する。
- 【主催】 公益財団法人日本サッカー協会
- 【協力】 セメダイン株式会社
- 【期間】 2014年4月末から5月中旬
- 【会場(予定)】 浦和・水戸・姫路・東京・福島・新潟・鹿児島・熊本・岐阜・高知・香川

◇MATCH FLAG とは

対戦する2つのチームの旗をひとつにして、互いがサッカーを愛する者であることによるこび、試合での互いの健闘を祈る気持ちをフラッグに表現します。

◇MATCH FLAG 2014 とは

ワールドカップでのグループリーグ3試合、日本対ギリシャ、日本対コートジボワール、日本対コロンビアの3種類のマッチフラッグを作ります。

◇MATCH FLAG の作り方

日比野克彦 JFA 理事が指導にあたります。サッカーの魅力、スポーツと文化の関わり、対戦する国のことなどを話しながらワークショップ形式で参加者とともに制作していきます。

日本(赤・白)、ギリシャ(青・白)、コートジボワール(オレンジ・白・緑)、コロンビア(黄・紺・赤)の布生地を用意し、2つの対戦国のマッチフラッグデザインをした後に、布をはさみで切り、ボンドでフラッグに貼っていきます。フラッグのサイズ、制作枚数、参加人数は開催地の制作会場や運営の仕方により可変します。制作時間は3～5時間くらいが基本形になります。MATCH FLAG には以下の要素をとりいれます。

- ①日本の旗をイメージする要素
- ②対戦国の旗をイメージする要素
- ③JAPAN の文字
- ④対戦国の英文表記
- ⑤試合が行われる日付(6/14 6/19 6/24)の表記
- ⑥試合が開催される年と国(2014 BRASIL)の表記

◇ MATCH FLAG の展示

制作した地域で展示します。試合が行われる当日がやってくるまでの日々を、代表チームの選手たちが準備するのと同じように自分たちも気持ちを高め、WC に出場出来る喜びを最大限に味わい、応援する心の準備をします。

また、個人やグループで制作し自宅や職場に持ち帰って展示することも出来ます。

◇MATCH FLAG の経緯

日比野克彦の企画提案によって 2009 年から始まり、これまでに日本各地、世界各地で行われてきました。

<2009 年 国内ワークショップ>

1 月 20 日 サッカー日本代表対イエメン代表戦にてマッチフラッグ制作を企画
5 月 31 日 キリンカップフェスタ@明治公園にてワークショップ

<2010 年 国内ワークショップ>

開催期間：4 月 3 日～6 月 30 日

開催場所：全国 10 都道府県 15 ヶ所で展開

4 月 3～4 日 東京／4 月 17～6 月 17 日 福岡／4 月 18 日 新潟／4 月 27 日 沖縄／

4 月 28 日 鹿児島／4 月 29 日 熊本／5 月 3 日 鹿児島／5 月 14～15 日 石川／5 月 15 日 岐阜

5 月 16 日 茨城／5 月 22～23 日 福岡／5 月 22 日 東京／5 月 23 日 神奈川／6 月 9 日 茨城

6 月 30 日 福岡・神奈川

<2010 年 南アフリカ>

SAMURAI BLUE ベースキャンプ地、全試合会場の計 5 会場に展示

ジョージ／ヨハネスブルク／ブルームフォンテン／ダーバン／プレトリア

<2013 年 マッチフラッグプロジェクト for ブラジル>

3 月 16 日 六本木アートナイト

3 月 23-24 日 テレビ朝日アトリウム

6 月 15-23 日 3331ArtsChiyoda

